

【完全予約制】
**大会0日目は
参加条件あり!**
(条件を満たせば参加は無料)
ワークショップ提案[A4]1枚 or
授業指導案[B4]1枚を事前に送付
してください

**大会
0日目**
Come & Join Us!
**8
8(土)**
12:30受付
13:00予選会開始
16:00終了予定

**【ワークショップ】
予選会**
**企画
その1**
対象の先生
○本会の常任幹事
○一般参加の先生
本会の幹事の先生はもちろん、
全国の先生方全員が参加OK。
この日の予選会で選ばれた先生が
翌日のワークショップの舞台に!

- ①「自分だったら、こんなワークショップをやりたい」という内容を[A4]1枚にまとめてメール添付でお送りください。(当日の提案ではビデオ等を使ってもOK)
- ◆アドレス jugyoken2015@yahoo.co.jp
 - ◆申込締切 常任幹事の先生:6月19日(金)
一般参加の先生:7月17日(金)
 - ◆メール件名 「第27回ワークショップ・申込者氏名・所属先」
 - ◆メール本文 「連絡先(住所、電話番号)」
- ②8月8日(土)当日、一人10分の持ち時間で理事・幹事の前で発表していただきます。その中から大会1日目のワークショップ発表者が選ばれます。

【公開授業】予選会
**企画
その2**
対象の先生
○本会の常任幹事・総務幹事
○本会の全国理事
大会1日目午後の公開授業②、
その授業者となってくださる先生を
前日に決定しようという大胆企画。
舞台を整えてお待ちしています!

- ①「自分だったら、大会テーマを踏まえて、こんな授業をしてみたい」という内容を[B4]1枚の指導案にまとめてメール添付でお送りください。
授業の学年:3年生か4年生
授業の単元:2学期以降に学習する単元にしてください。
- ◆アドレス jugyoken2015@yahoo.co.jp
 - ◆申込締切 6月19日(金)
 - ◆メール件名 「第27回公開授業・申込者氏名・所属先」
 - ◆メール本文 「連絡先(住所、電話番号)」
- ②こちらも8月8日(土)当日、一人10分の持ち時間で理事・幹事の前で発表していただきます。その中から大会1日目の授業者(4名)が選ばれます。

**大会
1日目**
The First Day
**8
9(日)**
9:00~16:15

8:00	受付	
9:00 9:45	公開授業①	4年「計算のきまり」 児童:筑波大学附属小4年 授業者:前田一誠(元 広島大学附属小学校現 環太平洋大学)
9:55 10:45	研究協議会	パネラー:大野 桂(筑波大学附属小) 江橋直治(国立学園小) 司 会:中田寿幸(筑波大学附属小)
11:00 11:40	基調提案	「子どもの学力差に向き合う算数授業」 柳瀬 泰 (東京都三鷹の森学園三鷹市立高山小)
11:40 13:00	昼食・休憩	
13:00 13:30	ワークショップ	大会0日目との連動企画 その1 明日の授業に役立つアイデアが満載!? 発表のチャンスは、全国すべての先生方の手に!
13:45 14:30	公開授業②	大会0日目との連動企画 その2 予選会で選ばれた精鋭4名が授業者に! 理事・幹事の先生のチャレンジをお待ちしています!
14:30 15:15	研究協議会	会場の先生に登壇をお願いする可能性も...!?
15:30 16:15	講演	「子どもの学力差を乗り越える 算数授業づくり」 尾崎正彦(関西大学初等部)
16:15~	事務連絡・懇親会	

**大会
2日目**
The Second Day
**8
10(月)**
9:00~15:30

平成元年、本会の発足当時に会長を務めた手島先生から、前会長の細水先生まで、歴代の会長が集結。新会長・田中博史の授業をどう観るのか!?

8:00	受付	
9:00 9:45	公開授業③	1年「ちがいはいくつ?」 児童:筑波大学附属小1年 授業者:田中博史(筑波大学附属小)
9:55 10:45	シンポジウム	「歴代会長が新会長、田中博史の授業を斬る!」 手島勝朗(初代) / 正木孝昌(二代目) / 坪田耕三(三代目) 守屋義彦(四代目) / 細水保宏(五代目)
11:00 11:40	ワークショップ	「子どもの学力差に向き合う算数授業のつくり方」
11:40 13:00	昼食・休憩	
13:00 13:45	公開授業④	5年「単位量あたりの大きさ」 児童:筑波大学附属小5年 授業者:盛山隆雄(筑波大学附属小)
13:45 14:30	研究協議会	パネラー:佐藤純一(国立学園小) 山田剛史(東京学芸大学附属竹早小) 司 会:夏坂哲志(筑波大学附属小)
14:30 15:15	講演	「子どもの学びをそろえる」 山本良和(筑波大学附属小)
15:30~	閉会行事・事務連絡	

2日目ワークショップのご案内

1年 「算数授業で大切にしたい4つの活動」 江橋直治(国立学園小)	4年 「自力解決時のほんの少しの工夫で学力差に向き合える!」 一・中・高学年を事例に(全学年対応)一 平川賢(千葉大学附属小)	5年 「授業・練習問題・ノート指導を合わせた指導で学力差を埋める」 永田美奈子(雙葉小)
1年 「大切な考えを子どもから引き出す授業づくり」 岡田結子(お茶の水女子大学附属小)	5年 「学力差に左右されない授業づくり3つのポイント」 一思考のスタートライン・判断する場・拡散のコントロール一 大野桂(筑波大学附属小)	6年 「仲間と学び合う時間を大切にしたい算数授業」 千々岩芳朗(福岡県赤村立赤小)
2年 「教師の仕掛けて、計算力の差をなくす算数授業づくり」 尾崎伸宏(成蹊小)	5年 「明日の授業を変えよう!学力差を縮める算数授業のコツ」 加藤希支男(東京学芸大学附属小金井小)	6年 「こうすれば、もっと授業はうまくいきます」 中村潤一郎(千葉県多古第一小)
3年 「子どもの理解のズレを縮めてやる気をアップ」 河内麻衣子(豊島区立高南小)	5年 「「わからない子」を主役とした授業づくり」 工藤克己(青森市立浪館小)	6年 「考えることで学力差を乗り越える」 山田剛史(東京学芸大学附属竹早小)

**暑い夏、お気軽に
ノーネクタイで
ご参会ください**

※荒天等、不測の事態が発生した場合、児童を登校させることができなくなります。場合によっては、研究会自体を中止することもございますので予めご了承ください。その場合、東洋館出版社HPでお知らせしますので、必ずご確認の上ご参会ください。